

平成 26 年度

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会

第 6 回理事会

日時 平成 26 年 10 月 21 日 (火)

午後 3 時 20 分～午後 5 時 06 分

場所 (一社) 静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 26 年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会 第 6 回理事会

日 時 : 平成 26 年 10 月 21 日(火) 午後 3 時 20 分～午後 5 時 06 分

場 所 : (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者 : 現在役員数 20 名 (理事 18 名・監事 2 名)

三宅和秀 鈴木雅人 藺田明広 山口浩司 稲村義男 三原利仁

山田哲司 杉澤きよ美 井川千春 都築農夫志 市川千津子

川口貴子 清水憲雄 加藤智行 伊藤喜章 豊田次郎

新村喜明 (書記) 渡辺時治 (監事)

(18 名/全 20 名中 うち理事 17 名/全 18 名中)

欠席者 : 梶間弘美 榛葉智之 (監事)

議長及び議事録署名人選出

議 長 三宅和秀

議事録記名人 鈴木雅人 藺田明広 山口浩司

渡辺時治 (監事)

議題

1. 前回議事録確認
2. 中部圏支部 医学検査学会 (P1)
3. メディメッセージ (別冊)
4. 常務理事会報告
5. 部局報告
 - ・ 学術部 (P19～)
 - ・ 組織部 (P27～)
 - ・ 渉外広報部 (P33～)
 - ・ 会計部 (P35～)
 - ・ 事務局 (P40～)
6. 日臨技より (P50～)
 - ・ ニューリーダー、若手セミナーなど
7. 技師派遣、医師会、病院協会より (P58～)
8. その他

次回理事会 (平成 26 年 11 月 26 日 書記: 梶間理事)

議題

1. 前回議事録確認（伊藤事務局長）

- ・第2回常務理事会議事録は完成。第5回理事会議事録は本日榛葉監事が欠席のため未完成である。メール配信から修正はほぼなかったため特に報告事項はない。

2. 中部圏支部 医学検査学会（山口副会長・三宅会長）

資料により説明

- ・第53回中部圏支部医学検査学会からお礼状が届いている。
- ・富山学会では1,000名の参加を目標にしていたところ930名の参加に留まった。
- ・広報しないと参加者が増えないため、来年の静岡学会に向けてポスター、Webなどで紹介していきたい。
- ・来年の静岡学会で日臨技企画を実施して欲しい旨の要望があり、検討中である。
- ・シンポジウムは「守・破・離」をテーマに学術部門で検討されている。
- ・各県の代表者がシンポジストとして参加されるが、プログラムによってはプラスαのシンポジウムを検討中である。
- ・運営会社はディスタンスインターナショナルに決定した。
- ・講演者3名が決定した。特別講演（フジドリームズエアラインズ：FDA）、文化講演（富士登山学校の近藤氏）、教育講演（県立総合病院の島田医師）にお願いし承諾を得た。
- ・「学会のご案内」を静岡臨技会報に載せる。その中で「静岡市が誇る航空会社」は「静岡県が誇る航空会社」に修正する。
- ・来年の全国学会（福岡）に静岡富士山空港から参加される方に、フジドリームズエアラインズ（FDA）から特別価格でチケットを提供していただけるとのことなので、その際は会員の利用希望者を募集したい。

富山学会の視察を終えて

- ・視察報告を別冊資料として添付したので一読していただきたい。
- ・開会記念式典をテープカットだけにする、ランチョンセミナーを増やしてモーニングセミナーは止める、企業展示を増やすなど検討していきたい。
- ・支出が大きいのので、抄録集などに掲載する広告は表紙、裏表紙とも両面印刷するなど収益が上がるように工夫していきたい。
- ・経費が赤字になると開催県の負担になるので赤字にはしたくない。ディスタンスのアドバイスをもらいながら協力をお願いする。
- ・抄録集、演題募集にも使用する学会ロゴマークおよびポスターのデザイン案が提示されたので決定したい。
→ 学会ロゴマークは、丸に富士山と茶畑（Aタイプ）案をベースに茶畑などを

修正（アレンジ）し、字を太くする。抄録表紙、ポスター案はイラストタイプを基本に検討する。

→ 承認

3. メディメッセージ（検査の健康展）関連（三原常務理事）

別冊資料により説明

- ・開催日時 10/25（土）、10/26（日） 10：00～16：30
- ・場所 ツインメッセ静岡 北館大展示場
- ・主催 メディメッセージ2014 実行委員会
協和医科機器株式会社
静岡県立大学（フードマネジメント研究室）
ファルマバレーセンター
- ・メディメッセージ2014 会場内で、日臨技・静臨技主催「検査の健康展」を開催。
- ・壁掛けポスター4枚（エコー、心電図の仕組み、心電図に見られる異常、心電図から何がわかるか）、A3ボード2枚（心電図から何がわかるか、心電計とは）を新たに作製した。
- ・動員者のリストを添付した。理事は担当表にて当日の担当をお願いしたい。
- ・各担当者へは案内文を発送した。
- ・西館2Fに控え室（休憩室）、一角に女子更衣室が設けられている。
- ・食事は控え室、休憩は交代で適宜行う。

- ・当日の日程
 - 9:20 集合・受付
 - 9:25 全体説明会（静臨技）
 - 9:35 検査グループごとの説明会
 - 10:00～16:30 メディメッセージ開催
 - 16:30 総括・全体写真等
- ・理事は会場に9:00集合（会場開場時刻）。リーフレットを入れる作業等がある。
- ・集合場所（受付）は静臨技エリアの前とする。
- ・8:00 静岡駅南口に集合する理事はタクシー相乗りで会場へ向かう。
帰りは自家用車3台に分乗し、静岡駅へ向かう。
二日目は8:30 静岡駅南口、会場9:00集合を予定する。
- ・日臨技からの補助金は50万円。日臨技・静臨技主催の「検査の健康展」ポスターを作成。16:30に終わった時点でポスターを前に参加者全員で写真を撮影する。

4. 常務理事会報告（三宅会長）

①中部圏支部医学検査学会関連

議題2での報告の通り。

②メディメッセージ関連

議題3での報告の通り。

③伊豆市社会福祉大会関連

- ・メディメッセージと重複してしまうため、稲村常務理事と井川理事に参加していただく。
- ・配布用のリーフレット、Pipette とビブスを持って行く。

④浜松減塩・低カロリープロジェクト関連

- ・精度管理報告会と重複してしまうため、山口副会長、山田常務理事、伊藤事務局長に参加していただく。

5. 部局報告

1) 学術部（清水理事）

資料により説明

①精度管理調査成績検討会

- ・開催日時 12/14（日） 9：30～12：30
- ・場所 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」6F 大ホールほか
- ・報告書が事務所に届くので、事務所から台車を借りてエレベーターにて5Fの受付へ運搬する。
- ・受付、各セクションの案内表示などを理事で分担する。
- ・各会場に責任者（理事）を設け鍵の回収、備品等の返却を行う。
- ・写真撮影は広報に担当していただく。
- ・来月の理事会で最終的な役割分担を提示する。
- ・精度管理調査設定費用一式の見積書、納品書、請求書および精度管理調査印鑑設定費用の見積書、納品書、請求書が(有)エッチ・アンド・ティーより届いている。

②精度保証認証制度

- ・平成26年度「日臨技精度保証施設認証制度」の申請についての案内を10月号の会報に掲載した。11月号には受付中なので遅れないようという内容で掲載予定。
- ・平成26年度精度保証施設認証制度」の申請についての依頼を各施設に送付した。

- ・日臨技では1,000施設を目標としている。可能な施設は取得していただきたい。

2) 学術部（藺田副会長）

資料により説明

①平成27年度 中部圏支部医学検査学会（静岡）における部門企画について

- ・対象部門は、学術全9部門とした。
- ・「守・破・離」をテーマに90分で企画をお願いします。
- ・提出期限はテーマと企画内容については11月21日（金）、演題（演者）等を含めた最終企画については12月12日（金）として案内文を中部圏支部学術部門長宛てに通知（メール）する。
- ・中部圏支部臨床血液部門長から早速、部門企画の試案が届いている。

②平成27年度 中部圏支部医学検査学会（静岡）におけるシンポジウムについて

- ・シンポジウムに関しては中部圏支部の会議において（会長、山口副会長参加）すでに決まっている。
- ・静岡県以外の5県でそれぞれ「守・破・離」をテーマに演者を選んでもらっている。三重県は決まり、愛知県もほぼ決まっている。
- ・静岡県独自の「守・破・離」をテーマにしたシンポジウムを実施するか否かは、実行委員長に任せることとする。

③「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成研修会」について

- ・学術部総合部門の弘島大輔氏が担当として企画している。
- ・講師の一人がビデオでの講義予定を講演に変更されたため、前回理事会での報告から予算書の人件費及び宿泊費が一部変更されている。
- ・参加者は3回に分けて50人×3年で150人を予定。
- ・日臨技から20万円/年度の補助金があるが、2回目と3回目の予定が同じ年度であったため3回目を次年度に繰り越した。但し、役員の交代が6月にあることを考慮して2016年5月28、29日開催に実施要領を変更した。
- ・企画書、予算書、受講依頼文、実施要領、募集案内、カリキュラム、開催案内の最終案について承認をいただきたい。

→ 承認

- ・承認いただいたので、早々に配布する。

④第8回静岡いびき・睡眠時無呼吸研究会について

- ・第8回静岡いびき・睡眠時無呼吸研究会の案内が届いている。日臨技の生涯教育研修の点数が取れるように登録する。

⑤「超音波認定試験 基礎」の研修会について

- ・毎年行われている超音波認定試験の事前講習について問い合わせがあり、今年度もできるだけやる方向で検討する。
- ・昨年まではGEヘルスケアジャパン(株)に無償で行っていただいていたが、プロモーションコードの問題であろうか急遽、今年度は講習料として5万円の請求があるということである。
- ・スケジュールの都合もあるので生理検査部門に任せるが、無償で行っていただける業者があれば、そこをお願いしたい。
- ・今回は事前計画があり、参加希望者もあることから、実施に至れば特別予算5万円を組むこととしたい。

→ 承認

- ・次回からは無償で行っていただける業者があれば、そちらの選択を考慮するよう生理検査部門に伝えて欲しい。

3) 学術部 (三宅会長)

日臨技支部長会議報告

資料により説明

①検体採取等に関する厚生労働省特定講習会について

- ・講習会は平成27年1月10日、11日に開催される東京工科大学での研修会を皮切りに全国展開をし、2万人/年(4年間で8万人)の受講者を狙っている。
- ・指定講習会の開催場所は厚生労働省の地方厚生局所在地しか原則できないので、中部圏支部は名古屋開催のみとなる。
- ・修了者には修了証書とバッジを付与し、バッジをつけていれば検体採取が出来るとするらしい。
- ・日臨技にネットで申し込み、会費を支払うことになるため、地方技師会はノータッチであるが、地元会員が実務委員として手伝えることになる。実務委員は講習会参加者とみなすと思われるが、わかり次第連絡する。

②支部学会の運用について

- ・スキルアップセミナーを日臨技企画として実施したい。その場合、会場の準備が可能であるか問い合わせが来ている。
- ・医師等、臨床検査技師以外の演題申し込みは非会員として扱い、1演題につき1万円を徴収する。学生の対応については、「免除することが出来る」ということで、来年の中部圏支部学会(静岡)に参加された臨床検査技師養成所の学生は無料とすることになる。

4) 組織部 (山口副会長)

資料により説明

①スタートアップ研修会について

新人～入職5年目位までにあたる対象者は約280名(今年度新入会員は73名)に上り、また日臨技の広報を兼ねた新人教育を実施して欲しいとの案内もあるのでスタートアップ研修会を企画した。

- ・開催日時 2015年2月22日(日) 9:00～19:30
- ・場所 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」4F 第一研修室
- ・参加費 5,000円(ランチョンセミナー、イブニングセミナー含む)
- ・参加者 新人～入職5年目位までの方、40～50名

→ 承認

②ホームページ更新について

- ・静臨技HPサーバーとして契約しているOneOffice ホームページスペース2.0のサービス終了に伴い、移行が必要である。
- ・リニューアルする静臨技HPの画面デザインをディスタンスに依頼している。
- ・現在、更新・掲載作業を加藤理事1名が担っているが、リニューアル後のメンテナンスは2名体制(担当者)が望ましいため、1名の追加担当者を選出いただきたい。

→ 加藤理事に加えて都築理事が選出された。

→ 承認

③求人情報について(杉澤理事)

- ・9月末から10月にかけてぼつぼつと依頼がある。ホームページ参照のこと。
- ・決定は1件あり、ホームページの削除は加藤理事にお願いした。
- ・「名簿回収」、「静臨技の記録整理・保管」は現在作業中。

5) 渉外広報部(鈴木副会長)

- ・11月号会報はメディメッセージの速報を表紙に掲載する予定である。
- ・静臨技ニュース1月号に役員全員の「年頭のあいさつ」を掲載したい。
文字数:会長は400～600字、他理事は200字程度。文字数は厳守のこと。
*会長以外は「あけましておめでとうございます」を使わないこと。
期日:12月15日(月)まで。ファイルをメールに添付して送信のこと。

6) 会計部（豊田会計部長）

平成 26 年度の上半期決算書について、資料により説明

- ・ A3 縦資料は正式な様式。わかりにくいですが、事業活動支出の給料手当、保険料、光熱水費などは各事業に振り分けられた状態の金額を示している。
- ・ A3 横資料は分配する前の金額を表している。A の直接は法人会計だけのもの、B の共通は各事業に決められた配付率で分配された金額である。
- ・ 概ね予算の中で順調に支払いも進んでいるので問題はない。予算より多いものとしては、法人の福利厚生費（理事継ぎ変えの費用を含んでいる）、その他事業の福利厚生費（会員交流会の参加費及び支出含む）、受取負担金、学術の渉外費（富山学会視察費用）。いずれも今回限りのものである。

→ 承認

- ・ 事務所の Win アンチウイルス更新と保管庫購入の支払いをした。

7) 事務局より（伊藤事務局長）

資料により説明

- ・ 静臨技事務所があるマンションの大規模修繕工事における建物調査報告の説明会案内に対しては辞退することとする。辞退文を提出した。

→承認

- ・ 事務所にフレッツ光の案内があったが予定はしていない。
- ・ 高島氏の葬儀には三宅会長が参列された。
- ・ 生理部門より事務所利用の申請があり受諾した。事務所が空いていれば利用可能（無料）としている。鍵は中北便等にて返却のこと。
- ・ 「認定臨床染色体遺伝子検査士」の問い合わせがあった。日臨技のホームページ参照のこと。
- ・ 静岡県看護協会ナースセンターより臨床検査技師の紹介・案内ができる体験コースの問い合わせがあり、メディメッセージ等の紹介をした。
- ・ 産休中の事務員である杉本さんが出産された件で、理事一同でお祝いをしようということになった。理事一人あたり 1,000 円（合計 2 万円）を徴収する。

→承認

- ・9月分会員の異動について

→承認

- ・平成26年11月～平成27年1月の行事予定を示した。参考にして欲しい。

6. 日臨技より (P50～)

- ・10月25～27日に開催される「地域ニューリーダー育成講習会」は加藤理事に代表で参加していただく。
- ・第64回日本医学検査学会の若手セミナー演者推薦の依頼があったが、愛知県の方が立候補されたのでお願いすることに決まっている。
- ・愛知県、石川県の「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」テキストが紹介された。
- ・「検査説明のできる研修会」に対して静岡県の補助金・助成金はない。

7. 技師派遣、医師会、病院協会より (P58～)

- ・登録衛生検査所立入検査の実施に伴い、県立総合病院の大石和伸氏に派遣依頼があった。
- ・平成26年度院内感染対策講習会、平成26年度中部圏支部「第28回生理検査研修会」開催案内についてはHPにアップ済み。
- ・「第54回静岡県病院学会」の後援名義の使用依頼は、例年通り承諾した。
- ・「平成26年度医療安全推進研修会」「平成26年度静岡県結核予防会」「平成26年度浜松市衛生検査所精度管理責任者等研修会」開催の案内があった。

8. その他

1) 次回の理事会案内（公印付き）を添付した。必要者は利用して欲しい。

2) 台風被害について

- ・西部支部、東部支部は報告なし。
- ・中部支部は家屋床上浸水1件あり。事務所から写真付きで日臨技に申請書を送付する。
- ・車の水没の場合も提出してみる。
- ・日臨技の災害申請書を静臨技のHPからダウンロードできるようにしておく。
→ 是非お願いします。（三宅会長）

3) その他

- ・「11月11日は臨床検査の日」ということである。振興協議会より。
- ・日本臨床検査技師連盟の加入者状況が245名となり、静岡県が日本で最多数となった。
- ・浜松リハビリテーション病院に移動された梶間理事は事務長に職種変更されたが、技師会活動は継続していただけるとのことである。
- ・高島氏逝去のため、中部の役員選考委員会委員の補充が必要である。総会での承認が必要なため、次の総会までに決めなければならない。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 三宅 和秀

氏名 _____ 印

議事録署名人

鈴木雅人 藺田明広 山口浩司 渡辺時治

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印

氏名 _____ 印